

東京都・八王子市合同風水害対策訓練（平成27年度）

平成27年度東京都・八王子市合同風水害対策訓練の実施について

東京都は、八王子市と合同で下記の通り風水害対策訓練を実施しました。

訓練名

平成27年度東京都・八王子市合同風水害対策訓練

目的

集中豪雨や台風による災害から住民の生命を守るため、避難を中心とした訓練を実施する。

実施日時

平成27年5月31日午前8時40分から12時まで（情報伝達訓練は8時から）

想定

台風の接近に伴う集中豪雨を想定

（大雨警報及び土砂災害警戒情報の発表への対応）

参加規模

東京都、八王子市、八王子消防署、八王子市消防団、高尾警察署、八王子福祉園、永寿会、建設局、南多摩西部建設事務所、八王子市町会自治会、自主防災組織 等 約1,000名

主な訓練会場

八王子市役所

- ・災害対策本部運営訓練
- ・通信訓練

八王子市恩方地区各避難所

- ・土砂災害を想定した住民の避難訓練

八王子福祉園、医療法人永寿会

- ・要配慮者支援訓練

八王子市立恩方第二小学校

- ・アンダーパスでの水防車両を想定した救助訓練
- ・警戒二輪車活動訓練
- ・ホイスト救助訓練
- ・水防工法訓練

- ・土砂災害を想定した道路障害物除去訓練、倒壊家屋からの救出救助訓練、がけ崩れ現場高所救出訓練
- ・応急救護体験、避難所体験、各種展示
- ・炊き出し訓練

平成 27 年度東京都・八王子市合同風水害対策訓練の様子（概要）

(1) 災害対策本部運営訓練、通信訓練

大雨警報、土砂災害警戒情報が発表されたとの想定の下、避難勧告等の発令、防災行政無線等による住民への周知、避難状況の把握、機関の活動進捗状況を管理するなど、災対本部の運営訓練を実施しました。

(2) 土砂災害を想定した住民の避難訓練、要配慮者支援訓練

大雨となった際、土砂災害の危険から命を守るため、迅速に避難する必要があります。そのため、避難勧告等が発令されたとの想定に基づく住民避難訓練を八王子市内の恩方地区で実施しました。また、自力での避難行動が困難な要配慮者を支援するための訓練が八王子福祉園及び医療法人永寿会にて実施され、施設内の寝たきり利用者を迅速に搬送する体制等が検証されました。



(3) アンダーパスでの水没車両を想定した救助訓練

小学校プールにおいて、八王子消防署員により、アンダーパスで水没した車両から要救助者（母親と乳児）をボートを活用して救助する訓練を実施しました。



(4) 警戒二輪車活動訓練

八王子消防署と八王子市消防団の二輪車部隊による情報収集活動及び部隊本部との通信訓練を実施しました。



(5) 孤立集落ヘリ救助訓練

小学校屋上から避難住民の中に人工透析患者がいるとの想定で、東京消防庁航空隊ヘリによるホイスト救助・搬送を実施しました。



(6) 水防工法訓練

消防署員、消防団員、消防少年団、災害時支援ボランティア、地域住民等による、水防工法（連結水のう工法、積み土のう工法、簡易水防工法）を実施しました。



(7) 土砂災害を想定した道路障害物除去及び救出救助訓練及びがけ崩れ現場高所救出訓練

大雨時の土砂災害を想定し、土砂災害発生現場を再現した訓練会場を設定し、八王子市補修センターが部隊進出の妨げとなっている土砂・倒木を除去した後に、東京消防庁ハイパーレスキュー隊や消防団員が連携して倒壊した家屋から要救助者を救出する訓練を実施しました。また、消防署員が崖崩れで逃げ場を失った要救助者2名を、バスケット担架及び背負いにより高所から地上部分へ救助する崖崩れ現場高所救助訓練を実施しました。



(8) 応急救護体験、避難所体験、各種展示

小学校内の体育館において、消防署員によるAEDの使用方法、人形を使用した心臓マッサージ方法などを紹介し参加住民に体験して頂いたほか、市防災倉庫に保管している災害時簡易トイレ・毛布等の展示、総合防災部による備蓄品モデルの展示、建設局等によるパネル展示を実施し、様々な防災への取り組みを参加住民の皆様を紹介しました。





(9) 炊き出し訓練

市女性防火協会、赤十字奉仕団等によるアルファ化米の炊き出し訓練を実施し、訓練参加住民等に配布しました。

